

岡之郷クリーンセンター  
基幹的施設整備工事

審 査 講 評

令和4年1月

多野藤岡広域市町村圏振興整備組合

プロポーザル審査委員会

## 目 次

1	選定委員会 .....	1
2	選定方法 .....	1
3	選定スケジュール .....	1
4	審査結果の概要 .....	2
4.1	入札参加資格審査 .....	2
4.2	提案書類の審査 .....	2
4.3	非価格要素審査 .....	2
4.4	価格審査 .....	5
4.5	総合評価点の算出及び落札候補者の選定 .....	5
5	総評 .....	5

## 1 選定委員会

多野藤岡広域市町村圏振興整備組合（以下「組合」という）は、「岡之郷クリーンセンター基幹的施設整備工事 プロポーザル審査委員会」（以下「委員会」という。）を設置し、次の委員を選任した。

委員長	：	秋山 弘和	多野藤岡広域市町村圏振興整備組合 事務局長
副委員長	：	金沢 寿長	藤岡市 下水道課長
委員	：	新井 香代	神流町 住民生活課長兼会計管理者
〃	：	清水 弘明	高崎市 環境政策課長
〃	：	金澤 大作	高崎市 一般廃棄物対策課長
〃	：	塚越 裕一	多野藤岡広域市町村圏振興整備組合 総務課長
〃	：	増野 隆	多野藤岡広域市町村圏振興整備組合 環境衛生課長

## 2 選定方法

事業者の選定方法は、落札者決定基準に示すとおりであり、資格審査を実施した後、本審査を行った。

本審査は、「提出書類の確認」、「技術審査」、「非価格審査（技術審査書等の審査）」及び「価格審査」で構成され、このうち技術審査では、発注仕様書に規定された性能要件を満足できているか、事業としての妥当性を有しているかについて審査を行った。

技術審査を通過した入札参加者の提案内容に対する非価格審査の実施では、技術審査の内容をもとに、点数化する非価格審査を実施し、価格審査の点数と合わせた評価値により落札候補者を選定した。

なお、非価格審査にあたっては、応募者名を匿名とし、公平性を確保した。

## 3 選定スケジュール

委員会の開催状況及び審査結果の公表状況等は、表1に示すとおりである。

表 1 審査委員会の開催状況、審査結果の公表状況等

スケジュール	内容
令和3年 10月 15日 (金)	第1回審査委員会（委員長、副委員長の選任等）
令和3年 10月 25日 (月)	入札公告
令和3年 11月 5日 (金)	参加資格申請書類の受付〆切
令和3年 11月 10日 (水)	参加資格審査結果通知書の交付 技術提案書の提出要請
令和3年 11月 26日 (金)	提案書類の提出及び入札〆切
令和3年 12月 14日 (火)	第2回プロポーザル審査委員会（総合評価）

令和3年 12月 中旬	総合評価入札の結果通知、公表 落札者との仮契約の締結
-------------	-------------------------------

#### 4 審査結果の概要

##### 4.1 入札参加資格審査

表2に示す1社より入札参加審査申請書類の提出があった。

表2 入札参加者

入札参加者	
入札参加者番号 10番	クボタ環境サービス株式会社群馬営業所

入札説明書に定めた参加資格に基づき、提出された入札参加資格審査申請書類の審査を行った。

審査の結果、クボタ環境サービス株式会社群馬営業所を合格とし、その旨通知を行った。

##### 4.2 提案書類の審査

入札参加者から提出された技術審査書等に記載の内容が、入札説明書等に示す最低限の要件を満たしているか否かを審査した。その結果、クボタ環境サービス株式会社群馬営業所の提案は合格しているものと認められた。

##### 4.3 非価格要素審査

###### 4.3.1 審査結果一覧

非価格審査結果を表3に示す。

入札参加者から提出された技術審査書等をもとに、落札者決定基準で示した評価項目(配点70点)のうち、「施工計画適切性」に対する評価項目については、次に示す5段階の審査基準による得点化方法により点数化した。

表3 評価、評価内容、採点の算出方法

評価	評価の意味合い	評価点
A	当該評価項目において、特に優れている	配点×1.00
B	当該評価項目において、かなり優れている	配点×0.75
C	当該評価項目において、優れている	配点×0.50
D	当該評価項目において、やや優れている	配点×0.25
E	当該評価項目において、要求水準を満たす程度	配点×0.00

表 4 非価格審査結果一覧

様式	評価項目	評価基準	配点	入札参加者番号 10 クボタ環境サービス 株式会社 群馬営業所		
				点数		
1) 企業の技術力(実績・経験等)に対する評価項目	様式 10-1	施工能力	施工実績 (計画処理量90kL/日以上)	3件以上	4	4.00
			1~3件未満	2		
	品質管理能力	ISO9001取得	有り	4	4.00	
			なし	0		
	技術者確保数	当工事に配置可能な監理技術者数	1名以上	2	2.00	
			上記以外	0		
①の計				10	10.00	
2) 配置予定技術者の技術力(実績・経験等)に対する評価項目	様式 10-2	C P D取得	配置予定の監理技術者の取得単位	前年度取得単位が50単位以上	4	0.00
				前年度取得単位が25~50単位未満	2	
				上記以外	0	
	施工能力	元請け・監理または主任の工事経験	2件以上	4	4.00	
			1件	2		
	②の計				8	4.00
3) 企業の地域社会への貢献度に対する評価項目	様式 10-3	障害者雇用の実績	法定雇用義務	達成	2	2.00
				未達成	0	
	女性活躍の推進	優良の認定	有り	2	0.00	
			なし	0		
	環境への配慮	ISO14001	有り	2	2.00	
			なし	0		
	地元企業の活躍 (組合管内企業を優先的に選定のこと)	関心表明	組合管内企業3社以上	組合管内企業3社以上	6	3.00
				組合管内企業2社、県内企業1社	5	
				組合管内企業1社、県内企業2社	4	
				県内企業3社	3	
				県内企業2社	2	
県内企業1社	1					
③の計				12	7.00	
4) 施工計画の適切性に対する評価項目	様式 10-4	工程計画	3ヵ年工事の工程と年次別の工事金額	無理のない工程となっているか	6	5.14
				年次別の工事金額に偏りが無いか	4	2.86
				得点		8.00
	様式 10-5	工事期間中の仮設計画	各設備毎の仮設計画(更新計画)	現状の運転状況を考慮した、具体性のある仮設計画となっているか	10	7.86
				得点		7.86
	様式 10-6	汚泥減容技術	汚泥減容技術の実績、処理フロー及び減容目標	自治体への汚泥減容技術の納入実績があるか	10	8.93
				具体的な処理フローが提案されているか	5	4.46
				実現性のある減容率の目標が示されているか	5	4.64
				得点		18.04
	④の計				40	33.89
非価格評価点計(①~④の合計)				70	54.89	

### 4.3.2 非価格審査の講評

非価格審査の講評は、表5に示す通りであった。

表5 非価格審査の講評

様式	評価項目	評価基準	クボタ環境サービス株式会社群馬営業所	
			評価概要	
1) 企業の技術力(実績・経験等)に対する評価項目	様式 10-1 施工能力	施工実績 (計画処理量90kL/日以上)	3件以上	●施工実績3件
			1~3件未満	
	品質管理能力	ISO9001取得	有り	●JISQ9001:2015 認証日:2000年2月17日 再認証日:2020年9月28日 有効期限:2023年10月26日 (認証範囲:上水、下水、埋立て処分、し尿、ごみのプラント施設(設備・機器を含む)の設計、工事及び維持管理並びにサービス)
なし				
技術者確保数	当工事に配置可能な監理技術者数	1名以上 上記以外	●監理技術者2名	
2) 配置予定技術者の技術力(実績・経験等)に対する評価項目	様式 10-2 C P D取得	配置予定の監理技術者の取得単位	前年度取得単位数が50単位数以上	●配置予定の管理技術者のCPD取得単位数(前年度 なし)
			前年度取得単位数が25~50単位数未満 上記以外	
施工能力	元請け・監理または主任の工事経験	2件以上	●配置予定の管理技術者①:2件	
		1件		
3) 企業の地域社会への貢献度に対する評価項目	様式 10-3 障害者雇用の実績	法定雇用義務	達成	●法定雇用義務(達成)
			未達成	
	女性活躍の推進	優良の認定	有り	●優良の認定 なし
			なし	
	環境への配慮	ISO14001	有り	●JISQ14001:2015 認証日:2002年11月20日 変更日:2020年9月28日 有効期限:2022年10月27日 (認証範囲:上水、下水、埋立て処分、し尿、ごみのプラント施設(設備・機器を含む)の設計、工事及び維持管理並びにサービス)
			なし	
地元企業の活躍 (組合管内企業を優先的に選定のこと)	関心表明	組合管内企業3社以上	●関心表明書:3社 ①前橋市(業種・一般建設業 管工事:機械器具設置工事) ②安中市(業種・一般建設業 管工事:機械器具設置工事) ③安中市(業種・一般建設業 塗装工事業)	
		組合管内企業2社、県内企業1社		
		組合管内企業1社、県内企業2社		
		県内企業3社		
		県内企業2社		
県内企業1社				
様式 10-4 工程計画	3ヵ年工事の工程と年次別の工事金額	無理のない工程となっていないか	●3年間均等のとれた更新工事工程であると判断できる。	
		年次別の工事金額に偏りがないか		
様式 10-5 工事期間中の仮設計画	各設備毎の仮設計画(更新計画)	現状の運転状況を考慮した、具体性のある仮設計画となっているか	●工事期間3年間の更新時期・順序・手順が示されており、更新工事期間中の各処理への影響と対策が明示されている。 ●仮設装置を設ける場合は良であるが、設けない場合(汚泥濃縮置き寄せ機更新工事および脱水機更新工事)は、更新時の施設運転方法を十分に検討する必要がある。	
		無理のない工程となっていないか	●3年間均等のとれた更新工事工程であると判断できる。	
4) 施工計画の適切性に対する評価項目	様式 10-6 汚泥減容技術	汚泥減容技術の実績、処理フロー及び減容目標	自治体への汚泥減容技術の納入実績があるか	●納入実績:13件 西子市(愛媛県)、南信州広域連合(長野県)、長生郡市広域市町村組合(千葉県)等 ●公的機関(一般財団法人)日本環境衛生センターによる技術認証を受けた技術 「申請技術名称:ASB(土壌微生物活性化)システムによるし尿処理技術」
			具体の処理フローが提案されているか	●具体の処理フローシートとともに、特に菌の馴養化・処理フローが明快に示されている。 ●適用技術(土壌微生物活性化(ASB:Activation of Soil Bacteria)の効果と構成が提案されている。
			実現性のある減容率の目標が示されているか	●既施設の標準脱窒素処理方式と比較して、減容率10%を設定 西子市では減容率3.8%減の実績例がある。

#### 4.4 価格審査

入札書により入札価格が予定価格を超過していないか確認したところ、クボタ環境サービス株式会社群馬営業所は予定価格の超過はなかったことから、価格審査を行った。

価格審査結果は表 6 に示すとおりである。価格審査は、「落札者決定基準」（配点 30 点）に基づき、入札価格について点数化を行った。

表 6 価格審査結果一覧

項目	予定価格	入札価格
工事価格（税抜き）	8.0 億円	8.0 億円
価格審査点	—	30 点

【算定式 入札参加者の価格要素に関する得点】

$$\text{価格評価点} = \text{価格審査 配点(30点)} \times \frac{\text{入札参加者全体の最低入札価格}}{\text{入札参加者 A の入札価格}}$$

#### 4.5 総合評価点の算出及び落札候補者の選定

「落札者決定基準」に従って表 7 に示すとおり入札参加者の総合評価点を算出し、クボタ環境サービス株式会社群馬営業所を落札候補者として選定した。

表 7 総合評価点の算出結果

項目	配点	クボタ環境サービス株式会社 群馬営業所
非価格評価点	70 点	54.89 点
価格評価点	30 点	30.00 点
総合評価点	100 点	84.89 点

総合評価点 = 非価格評価点 × 1 + 価格評価点

※1 非価格審査における非価格評価点（配点 70 点）が 50 点以下の場合は失格

### 5 総評

本工事の目的は、更新後 10 年以上にわたり、安定的なし尿・浄化槽汚泥の処理を可能とするため、既設の水処理を継続処理しながら、老朽化した設備・機器等の大規模な更新工事を実施することである。

クボタ環境サービス株式会社群馬営業所の提案は、十分に評価できるものであり、「施工計画の適切性」に対する 3 つの評価項目（「工程計画」、「工事期間中の仮設計画」、「汚泥減容技術」）について、本事業の要求水準を満足し、さらに優れた提案がなされている。

ただし、地域経済への貢献の面から、地元企業の活躍を図る姿勢について評価しているものの、組合管内企業を優先的に選定し、公正労働へも配慮し、適正な金額による発注及びさらなる地域貢献策の実現を要望したい。

近年、廃棄物処理施設の建設・運営事業は、プラントメーカーの選択的応札が進んでおり、本事業でも、入札参加事業者数が限定される結果となったが、委員会においては、公平公正な審査を確保することに十分に注意を払ってきたところであり、客観的な審査基準を設定し、適正な審査を行う事ができたと考えている。

クボタ環境サービス株式会社群馬営業所の提案は、既設の搬入受入及び水処理機能を停止することなく工事を施工することが必要不可欠であることから、運転管理企業など関係者間の十分な連携を図り、地域環境の保全、さらには地域経済の発展のために、一層の努力をお願いしたい。

以上